

ひよこ組 クラスだより

2019年 4月 10日 (水)



新しいひよこ組の子どもたちは、初めはお母さんがいいよとおと泣いていましたが、一日一日と日がたつにつれて少しずつ泣き止み、玩具で遊ぶようになってきました。保育士があやすとにっこり笑うようにもなりました。

環境の変化に柔軟に感じる力が、子どもたちの小さな体の中にしっかりと備わっていることを感じます。全身で、泣いたり笑ったり、「あーうー」と声を出したりしながら自分の気持ちをせいいっぱい表現していくのでしょね。子どもたちの思いや要求に共感して受け止め、温かく応えていきます。

遊び場所を保育室から、廊下やテラス、園庭へと広げ、子どもたちとたくさん遊びたいと思います

☆ねえ、ねえ、好きな遊びってなあに？ みんなに聞きました。

I・Y

ボール遊び

E・R

追いかっこ

K・R

音楽に合わせてリズムをとること

S・A

飼っている猫を追いかけること

T・R

椅子に座って色々な玩具を手を取ることにすること

N・S

追いかっこかくれんぼ

F・S

くすぐり
いないいないばあ

M・S

手押し車

☆わらべうたの紹介

♪ うえから、したから♪

ハンカチで遊びます。

🎵 上から来い、下から来い、おお風来い 来い来い来い
・・・ハンカチを子どもの目の前で上下に振り、
いないいないばあ・・・お母さんの顔を隠した後、ばあ



☆親子遠足について

- ・日 4月 25日
- ・目的地 到津の森公園
- ・時間 9時 50 分出発 11 時 30 分頃現地解散
保育園から、徒歩で出発です。
公園内ではみんなで一緒に動物を見ながら歩きます。
芝生広場で親子あそびをします。この後解散予定です。

☆ 離乳食からのおすすめメニュー

○ポテトと白身魚の煮込み

- ・じゃがいも 1 個は皮をむき、小さめの角切り。
- ・白身魚(15g)は食べやすく切る。
- ・鍋にじゃがいもと魚とベビーフードのスープ(100ml)を入れてやわらかく煮る。あればゆでブロッコリー少々をそえて。

(福岡 尾崎 有蘭)



2019. 4. 10(水)

2階のベランダには、赤や黄色のチューリップがきれいに咲き、子どもたちの進級・入園をお祝いしているようです。進級・入園のつどいが終わり、新しいお友だちも少しずつ、クラスの雰囲気や保育士に慣れてきています。

晴れた日には、ぽかぽかと気持ちがよく、子どもたちは外で遊ぶことがうれしいようです。天気のよい日は、園庭で遊びたいと思っています。

「すみれ組の新しい仲間が増えました」



K・H くん



O・M ちゃん

「お花見したよ」

ベランダの桜の花が満開で、とてもきれいだったので、おやつをベランダで食べたら、子どもたちも喜ぶかなと思い、4、5日の2日間、午後からのおやつをお花見をしながら、食べました。子どもたちは満開の桜の下で、いつもよりニコニコで椅子に座り、食べていました。食べ終わると、桜の花びらを小さな手で拾ったり、花びらが風に舞う様子を見て喜んでいました。



「何を作るのかな?」

大型ブロックは、すみれぐみで大人気です。青色の好きな、ゆめちゃんは、青色だけを集めて横や縦に、はめ込み長方形の箱を作り上に座って「せんせいー」と見せてくれます。けんた君は、横に繋げて、1枚の長い線路のような物を作り、その上を歩いて遊んでいました。正方形の箱のような物を作り、丸い形のタイヤをあいている部分に付けたしたりと、一人一人個性的で少しずつ違います。平面から立体の遊びに変わるとともに、子どもたちが作りたいたと、頭の中で想像しているものが手先を使って、表現出来るようになっていきます。



一年間よろしくお祈いします

☆元気いっぱい子どもたちと一緒に笑顔で毎日過ごしていきたいと思ひます。ままごと遊びや泥んこあそび...などなど、いろいろな経験が出来たらいいなと考えています。1歳児は、だんだんと「自分でする!」という自己主張が芽生える大事な時期でもあります。子どもたちの気持ちを大切にしながら、保護者の皆様と一緒に、子どもたちの育ちをよりよく支えるために見守ったり、温かい雰囲気作りをして、楽しい毎日にします。どうぞよろしくお祈いします。

1歳児担任：今丸、崎野



ちゅうりっぷ組だより

2019.04.10(水)

今年度は13人の子どもたちと一緒に、ちゅうりっぷ組がスタートしました。

2歳児は「自分でする！」と自我が芽生える大切な時期です。子どもたちの気持ちを大切にしながら、保護者の方と一緒に子どもたちの成長を見守っていきたいと思います。この1年での様々な経験の中で、子どもたちがどのように成長していくのか期待で胸がいっぱいです。

1年間どうぞよろしくお願いいたします。



「ちゅうりっぷ組になったよ」

3月末に移行保育を始め、すみれ組の部屋とちゅうりっぷ組の部屋の違いに気づき、刺激を受けている子どもたち。給食時間に保育士が机を用意していると「今日、この机で食べる？」と聞いたり、男児用便器を見て「これ何？」と興味を持ったり、室内の窓から宅配便のトラックを見つけ友だちや保育士に教えたりしています。すみれ組の部屋とは違う部分を見つけて保育士に知らせてくれる時の表情や声のトーンから『進級した』という喜びが伝わってきます。

「自分ではけた！！」

晴れた日は、ぽかぽかと気持ちがよく子どもたちは外で遊ぶことが嬉しいようです。園庭の菜の花やチューリップを見たり、飛んできたちょうちょを「待って～」と追いかけていたりしています。

園庭に出る前には靴箱から自分で靴を出し段差に座って靴を履いています。靴に足が入らないと悔しそうな表情をしながら保育士に「して」と言っています。繰り返し保育士に支えられて靴の後ろを持ち履いていくうちに、自分で履けるようになっていきます。

履き口が広い靴が履きやすいようですよ。



～お願い～

持ち物が迷子にならないように名前の記入をおねがいします。

2歳児担任：草場・船石



発行日：平成31年4月10日（水）

こすもす組になり、子どもたちにとってどれもが珍しく新鮮で、新しい保育室やシール帳、ランチルームでのお食事など、初めは戸惑いも見られ不安げな表情でしたが、少しずつ慣れてきました。今では「先生！体操服着てきたよ！」「今日もランチルームでご飯食べる？」「見てみて！お箸で食べれるよ！」と、新しい環境で成長を確認しているような姿が見えます。

この1年を通して、金比羅・皿倉登山やマラソンなどの行事や乾布摩擦など、子どもたちが初めて経験することがたくさんあります。その中で、子どもたちがどんな姿を見せてくれるのか、今から楽しみです。



きれいだね～*

園庭の桜が見ごろを迎えました。子どもたちも、園庭に出るたび「いっぱい花が咲いてる！」「きれいねえ！」と桜の木を見上げています。

先日、園庭で遊んでいたときのことです。春の暖かい風が吹き、桜の花びらがひらひらと舞うと「先生みて！雪みたい！」「ふわふわしてかわいい！」「お花さん、まってー！」と花びらを追いかけていました。子どもたちの可愛らしい表現に、私たちもふわふわと暖かい気持ちになった一日でした。



また行きたいなあ♪

先日、たんぽぽ・ひまわり組と一緒に、茶屋町公園へ散歩に行きました。お兄ちゃんお姉ちゃんと一緒に手をつないでの初めての散歩は、少し恥ずかしそうにしながらも、「あれなに？」「ここの公園行ったことあるよ」と会話を楽しみながら、砂場や滑り台で一緒に遊んでいました。保育園に戻ると「またお兄ちゃんたちとお散歩行きたい！」「次はどこに行く？」と期待に胸を膨らませていました。





ひまわりだより

2019年4月10日(水)

満開の桜の花とともに進級した子ども達15名と保育士2人。窓の外に目を向けると、薄桃色の桜が春の風にひらひらと舞っているのが目に入ります。「雪みたい!」と、みんなで外に出て桜吹雪を手のひらにのせてフーと吹いていました。集めてまく子もいました。園庭はぼかぼか陽気で赤・黄・紫・白と色とりどりの花が咲いています。子ども達はポケット図鑑を持ち、花の名前探しをしてみました。すみれ、チューリップ、パンジー、キンセンカ、カラスノエンドウ、カタバミ、菜の花、たんぽぽ…こんなにたくさんの花を見つけましたよ。春真っ盛りです。

☆「あなたはどの花が好き?」と聞きました

ここねさん…「さくら」 たつきくん…「たんぽぽ」
ひかりくん…「こすもす」 ひろむくん…「さくら」
あないりんさん…「パンジー」 そうくん…「さくら」
あみさん…「ひまわり」 あおばさん…「チューリップ」
ひなたくん…「チューリップ」 あつきくん…「さくら」
かじわりりんさん…「紫のチューリップ」
えいじくん…「たんぽぽ」 しょうまくん…「すみれ」
かなたくん…「ひまわり」 りょうとくん「さくら」

○種まきをしました

5歳児と一緒に畑をスコップで掘り、腐葉土を入れ、草取りをしてきれいに耕しました。小さな黒い種を手にのせ、そっと土の中に入れました。土の中からどんな双葉が出るかな?何の花を植えたのかな?7月頃に咲く予定です。



今月のお話…大型紙芝居「めめめんたま」
めめめんたまは目のお化け。赤い色が好き。赤い色を食う。赤い色なら丸でも四角でなんでも食べる。そして最後には……とうとう自分の赤い目玉も食べてしまいました。



△高見中央公園まで散歩し、遊びました

初めて遠くの公園まで歩きました。広ーい芝生の上で鬼ごっこ、ゴロゴロ転がる、クローバーの花を摘んで指輪や腕輪作り、お尻滑り、虫探しなどそれぞれ好きな遊びを楽しんでいました。途中ですれ違う方達に元気に「おはようございます。」と挨拶もしていました。大通りは駆け足で渡り、園へ帰り着くまで頑張って歩きました。「先生、また行こうね。」「お腹すいた!」と戸外散策大好きなひまわり・たんぽぽでした。



ひまわり担任・・桑原、中西



2019年4月10日(水) 発行

暖かい春の陽気と共に新年度を迎え、早くも1週間が過ぎました。たんぽぽ組へと進級した子どもたちは、畑や花壇のお世話をするようになったこと、年下の友だちを守ってあげたいという言葉が自然と出てきたこと…日々“年長児”という喜びや実感を味わいながら過ごしています。

これからの一年間、喜怒哀楽や悩み、感動などの様々な感情を巡らせながら、実際体験を通して成長できるように支えていきます。

たんぽぽぐみ14名!



暖かい日が続いているので、先日、体力がついてきた子ども達と、今まで行っていた公園よりも遠い『高見中央公園』まで散歩に行きました。公園横の川に芝生があり、草花で冠を作って遊んだり、寝転んで坂を下ったりしました。のんびりと寝ている子どももいました。草花・虫等が多くいる場所なので、四季を通しての自然の変化に、子どもたちがどう表現するか楽しみです。

そら豆にアブラムシ…これっていいの?

園の畑には、現在スナップエンドウとそら豆が育っています。どんな様子か見に行ったある日、そら豆にアブラムシがいることが分かりました。アブラムシがこのままそら豆にいていいのかわからなかった子どもたちは、早速調べました。本を見て調べ、アブラムシは栄養を取っていく、農薬を使い対処する、しかし農薬を使いすぎると野菜の栄養を取ってしまう等様々なことが分かりました。農薬ではなく、酢を薄めたものでも対処できると知り、

そら豆に液体をかけました。子ども達は、

「アブラムシ死んだかね?」や「明日も見に行こう」などそら豆のことを気にかけていました。

調べている時の子どもたちの表情は生き生きとしており、このように興味を持ち、疑問を抱き、学んでいくのだと感じました。自分たちで調べるプロセスを大切にしながら、様々なことに関心が広がることを願います。



一人一人の個性を大切にしながら、子ども達と日々の経験を糧にして、大きく成長できる1年にしたいと思います。よろしくお願い致します。

5歳児担任：井上・本崎